

この概要は、令和6年10月21日に開催した令和6年度第2回茅ヶ崎市文化財保護審議会の速報として作成したものです。

詳細については、令和6年12月5日までに公表する予定の会議録でご確認ください。

(会議の概要)

## 令和6年度第2回茅ヶ崎市文化財保護審議会 概要

日時：令和6年10月21日(月) 14時00分から15時30分まで

場所：茅ヶ崎市役所分庁舎5階 特別会議室

出席委員：近藤会長、五味委員、緒方委員、田尾委員、宮瀧委員、鈴木委員

出席職員：【教育推進部】松岡部長

【教育施設課】小林課長補佐、竹本主任

【社会教育課】伊勢田課長、石井課長補佐、大元主査、三戸副主査、  
塘主任、鈴木主任、田中主任、金馬主任

【博物館】須藤館長、落合主査

傍聴者：なし

### 議題

1 市指定史跡・天然記念物「鶴嶺八幡宮参道及び松並木」に係る剪定等について（審議）

事務局より、資料に基づき、倒木等の危険等に対する職員による日常管理及び業者による剪定業務について説明した。また、保存に影響を及ぼす行為等への対応を説明した。

出席委員より、県内の参道を管理している自治体と情報交換について、緊急時と数年に一度の大規模剪定について、松並木の歴史的な経過や景観の価値を損なわない範囲での対応を検討することについて意見をいただいた。

2 国登録有形文化財「藤間家主屋」整備事業について（報告）

事務局より、資料に基づき、現状変更工事立会の経過及び結果について説明した。